



2025. 2. 1 No. 192号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目 10 番 16 号
下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330
<https://www.kudamatsu-syakyo.or.jp>



HP



LINE



高齢者疑似体験



点字体験



車いす体験



手話体験

ふだんのくらしのしあわせを学び
豊かな心を育む



盲導犬とのふれあい



アイマスク体験



もくじ (主な内容)

新年のあいさつ	2P
共同募金中間報告	3P
下松市社会福祉振興大会	4,5P
善意の花束	6P
地区社協リレー	7P
掲示板	8P

6月から11月にかけて、市内5つの小学校で福祉体験学習を行いました。

いろいろな体験をすることで、児童のみなさんは気づき、考え、行動するとともに、相手の気持ちを思いやり、理解しようとする豊かな心を育むことができました。

社会福祉協議会では、学校と連携した福祉教育を通して、みなさんが安全に安心して暮らせるまちづくりの推進に取り組んでいます。

誰もが安心して暮らせる社会を目指して



新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

旧年中は、下松市社会福祉協議会の運営ならびに事業活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

本協議会は「ふれあい、支え合い、しあわせのまち下松」を目指し、地域の皆さまとともに歩んでおります。昨年は、コロナ禍を経て、新たな日常が定着しつつある中で、地域のつながりを取り戻す取り組みに注力しました。その一環として実施した「ふれあい食事サービス」や「認知症高齢者見守り声かけ体験会」では、多くの方々にご参加いただき、地域住民同士の絆を再認識する場となりました。

令和7年は、これまで以上に「支え合い」の精神を基盤に、地域課題の解決に向けた取り組みを進めてまいります。高齢化や孤立、子育て支援など、社会福祉の課題は多岐にわたりますが、地域住民や団体、行政、企業と連携を深めることで、一つひとつ課題に向き合い、解決策を見出していきたいと考えています。今年は5年間の「地域福祉活動計画」の後半年に当たるため、実施を加速させ、多様な世代が安心して暮らせる環境づくりに取り組んでまいります。

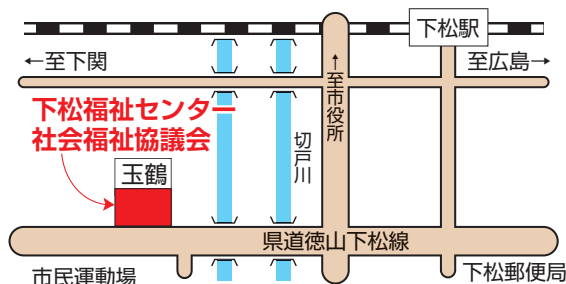
また、コロナ禍収束後、市内各所でのボランティア活動の活性化にも力を注いでいます。地域の力は人の力です。多くの方が一歩を踏み出し、地域貢献に携わることで、下松市全体がより明るく、住みよいまちへと変わると信じています。

結びに、本年も引き続き、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。下松市社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて、全力を尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月

社会福祉法人 下松市社会福祉協議会 会長 白木正博

社会福祉協議会案内図



〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号



令和6年度

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動へ
たくさんのご協力ありがとうございます!!



募金総額 9,101,292 円 (令和7年1月6日現在)



戸別募金	6,789,200 円
法人募金	907,632 円
職域募金	266,425 円
街頭募金	70,912 円
学校募金	112,980 円
その他の募金	954,143 円



赤い羽根共同募金運動では、各自治会をはじめ、福祉関係団体、各事業所、学校、子ども会、その他多くの皆様のあたたかいご理解とご協力により、多額の募金が寄せられております。寄せられた募金は全額山口県共同募金会へ送金し、山口県内の各種福祉事業に役立てられるほか、「下松の福祉をよくするしくみ」づくりのため、地域福祉活動の推進や障がい者団体などの事業費に活用されます。

12月1日より実施された、歳末たすけあい募金は、新たな年を迎えるにあたり、ひとり親世帯への「地域歳末見舞金」や、地域に住む子どもからお年寄りといった様々な世代間の交流事業を行う、サロンや施設へ助成しました。



今年も市内の小学校から高校まで多くの方にご協力いただきました!!



久保小学校



中村小学校



花岡小学校



下松小学校



東陽小学校



華陵高校



下松高校

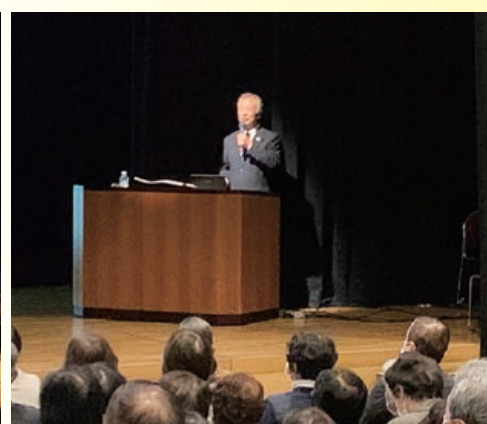
令和6年度

下松市社会福祉振興大会

11月26日、スターピアくだまつ展示ホールで、「令和6年度 下松市社会福祉振興大会」が開催されました。この大会は、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざして、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉のより一層の推進と社会福祉の発展に資することを目的に開催したもので、約200人の参加がありました。

式典では、功労ごとに表彰が行われ、長年にわたり社会福祉の向上に尽力された功労者に玉井副市長から市長表彰(2名)が、白木社会福祉協議会長から社会福祉協議会会長表彰(37名・3団体)が贈られ、敬意と感謝の意を表しました。

式典終了後には、山口大学名誉教授の三浦房紀氏による「南海トラフ巨大地震に地域で備える」～死傷者ゼロを目指して～と題しての講演がありました。講演では、過去の地震のデータをもとに南海トラフ巨大地震が起こると言われている根拠や、被害の予測について具体的に説明していただきました。また、実際に地震が起こった時に慌てずに避難するために日頃から出来る備えや、緊急地震速報が出された時にとるべき行動について学びました。地震が起きた時の対応方法や、防災について家庭や地域で考えておくことの大切さを痛感しました。



御受賞おめでとうございます

(順不同敬称略)

◎下松市長表彰

社会福祉関係功労 (個人2名)

藤田 典敬 (末武上) 弘中 洋子 (西豊井)

◎下松市社会福祉協議会会長表彰

市社協・地区社協関係功労(個人3名)

下村 清一 (下 谷) 伊内 耕治 (下 谷) 三家本 勉 (西 市)

民間施設、福祉関係団体功労(個人2名)

兼清すみ子 (西豊井) 中谷 千晶 (周南市)



民生委員児童委員功労（個人13名）

合田 健治（清瀬町）	松永多美子（切山）	藤井 礼子（河内）
高村 敦（河内）	宮本 泉（笠戸島）	中村真知子（笠戸島）
小手川幸要（生野屋西）	東 町子（南花岡）	古川 敬信（生野屋西）
大西 綾子（東豊井）	高橋恵美子（東豊井）	藤井 春代（東豊井）
小泉 敦（旗岡）		

福祉員功労（個人1名）

新明 隆（山田）

自治会長功労（個人5名）

角田 征人（中市）	藤井 泰雄（山田）	大木 研治（切山）
岩根 元春（河内）	江村 勝利（藤光町）	

ボランティア功労（個人12名）

岩見美奈子（南花岡）	辻村 康子（周南市）	中村 和代（東豊井）
井川 靖恵（来巻）	富永 通子（昭和町）	岩根 美代子（河内）
野村 耕一（周南市）	藤井みつ子（旗岡）	吉村 麻里子（青柳）
西原 勝子（美里町）	竹尾小百合（藤光町）	片山 治江（周南市）

ふれあい・いきいきサロン功労（3団体）

いきいきサロンさくら会（笠戸島）	あけぼのサロン（末武）	南花岡お元気教室（花岡）
------------------	-------------	--------------

感謝状（個人1名）

棟近 昭典（南花岡）



第74回

山口県総合社会福祉大会

10月31日、長門市で県下の社会福祉関係者が一堂に会し、「第74回 山口県総合社会福祉大会」が開催され、山口県知事表彰をはじめとし、福祉関係団体会長表彰が行われ、下松市から次の方々を受賞されました。おめでとうございます。

山口県知事表彰	社会福祉事業功労	民間社会福祉事業施設等の長及び従事者	野田 正徳
山口県社会福祉協議会長表彰	社会福祉事業協助者	たんぱぽの会	つくしの会
山口県共同募金会長表彰	共同募金運動従事者	金織 平浩	
山口県民生委員児童委員協議会表彰	会長表彰	三家本 勉	
山口県老人クラブ連合会長表彰	一般功労者	磯永 千代子	
山口県老人福祉施設協議会長表彰	会長表彰	久保 雅典	末弘 まさ
山口県知的障害者福祉協議会長表彰	会長表彰	江浪 裕美	長峰 真実
			和田森 由恵 (敬称略)

令和6年秋の叙勲 社会福祉功労 瑞宝単光章

市制85周年記念 市政功労者(社会福祉功労)

藤江 旬仁		
神田 ひろ美	庄田 幸子	弘中 佳代子
長野 光雄		

全国民生委員児童委員連合会会長表彰 単位民児協会長表彰

全国民生委員児童委員連合会会長表彰 単位民児協役員表彰

全国民生委員児童委員連合会会長表彰 永年勤続民生委員・児童委員表彰 10年表彰

角 文子	山下 すみえ	武田 保男	弘中 洋一	下村 玲子	木原 眞紀子
藤井 順子	石丸 美恵子				

(敬称略)

善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に忌明けその他の厚志を含めてたくさんの善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。(順不同)

令和6年10月1日～令和6年12月31日受付分

香典返し

< 南花岡 >
平屋 節子 様 100,000 円
(御主人) 和通 様

一般寄付

< 大手町 >
白木 靖子 様 70,000 円
< 生野屋西 >
武一 孝子 様 10,000 円
< 若宮町 >
匿名 様 1,357 円
< 藤光町 >
匿名 様 3,395 円
中央公民館ふれあいまつり実行委員会 様 10,000 円
累計 365,400 円

下松グラウンド・ゴルフ協会 様 8,000 円
下松商業開発株式会社 様 30,000 円
山口県東部ヤクルト販売株式会社 様 18,000 円
累計 2,129,682 円
下松商工会議所女性会 様 20,000 円
累計 720,000 円
下松地区労働者福祉協議会 様 20,000 円
累計 661,000 円
末武公民館まつり実行委員会 様 30,000 円
累計 463,542 円

日立笠戸特称会 様 50,000 円

交通遺児基金

株式会社北斗工事 様 63,898 円
累計 421,446 円

物品寄付

< 生野屋 > 海野 康志郎 様
優勝記念 車いす 1 台
累計 9 台
有限会社スマイル・ケア 様 介護用品
株式会社マルハン下松店 様 お菓子
リングプル 7 件
使用済切手 6 件

年末施設訪問



下松市社会福祉協議会及び下松市共同募金委員会では、善意銀行と歳末たすけあい募金からの浄財を、市内の6つの福祉施設に歳末見舞金として届けました。



その一歩が、だれかの一生になる。はたちの献血

1月1日から2月28日までの期間、献血の普及・啓発及び献血運動を全国で盛り上げることを目的に、「はたちの献血キャンペーン」を行います。下松市では「はたち」の若者を中心としたイベントを実施します。

とき

令和7年2月2日(日)

10:00～12:00 13:15～16:00

ところ

サンリブ下松

☆献血をされた方には粗品をプレゼント！



地区社協の活動紹介コーナー

中村地区社会福祉協議会

会長：小林 拓宏
設立：昭和 34 年 3 月 4 日



小林会長

「中村地区社会福祉協議会」が今、安定的な状態で発展を続けております。
事業の大きなものとしては、一人暮らしの高齢者に手作りのお弁当を配布する配食サービスがあります。

女性ボランティアを中心としたとても良いチームワークで、毎回十数人の方々に朝8時から11時頃までかけて80食近くのお弁当を作っていただきます。その後、別のメンバーにより一人暮らしの高齢者に配布します。

毎回楽しみにしてくださり、やり甲斐を感じますが、亡くなられたなどの知らせには心が痛みます。

また、子どもから高齢者までの居場所づくりにもなってくれるよう地域食堂「中村あったか食堂」の運営ももう一つの柱です。

回を重ねるごとに参加者が増えるので、カレーライスの分量の調整に苦慮するのも嬉しい悲鳴です。

今後も市社会福祉協議会をはじめ関係者と協力して活動の充実を図ってまいります。



本浦地区社会福祉協議会

会長：藤井 幸正
設立：昭和 35 年 4 月 1 日



藤井会長

本浦地区は、風光明媚な笠戸島の北部に位置し、赤いアーチの笠戸大橋を渡った瀬戸地区、ひらめきパーク笠戸島、はなぐり岩と絶景な夕日の見場所で知られる夕日岬、佐々木小次郎が笠をかけたと伝えられる「笠かけの松」のある尾泊地区、本浦地区、さらに東風浦地区と広範囲な地域です。

このような、自然と歴史の豊かな地区ですが、高齢者や一人暮らし世帯が急速に増加し、人口減少も大きな課題となっています。

令和6年1月時点の人口は210人で、10年前と比較すると約25%減少しており、65歳以上の高齢化率は約58%となっています。

月2回の自治会だより発行のもと、「地域全体であいさつ声かけ運動をいしましょう」と提唱を行い、自治会、公民館、老人クラブなど、みんなが協力し合って、盆踊り、敬老会、公民館まつり、どんど焼き、日の出遥拝等の地域行事を実施しています。また、防災や応急処置などの講習会や視察研修など自主的に行っています。

2023年には、認知症高齢者見守り声かけ体験会を実施し、地域で支え合うことの大切さを学びました。

今後も「地域で支え合い助け合うこと」を大切に、この地域だからできるものを掘り起し、地域を盛り上げていこうと取り組んでいきます。



掲 示 板

傾聴について学んでみませんか？ お話し相手ボランティア講座

- 日 時** 2月17日(月) 10時～12時
- 場 所** 下松福祉センター 3階会議室
- 講 師** ギャップ・フィリング株式会社
代表取締役 藤本 真樹 氏
- 定 員** 20人(先着順)
- 参加料** 無 料
- 締切日** 2月7日(金)
- 申込方法** 電話・FAX でお申し込みください
①住所 ②氏名 ③電話番号



福祉施設見学会 参加者募集

- 日 時** 2月20日(木) 9時～12時
- 内 容** ○ 福祉講座
○ 施設見学
(就労継続支援 B 型事務所)
・メタゲーム下松
・みなくるはうす下松
- 対 象** 福祉に関心のある方
- 定 員** 10人(先着順)
- 参加料** 無 料
- 締切日** 2月10日(月)
- 申込方法** 電話・FAX でお申し込みください
①住所 ②氏名 ③電話番号



申し込み・問い合わせ先

〒744-0078 下松市西市二丁目 10 番 16 号
下松市社会福祉協議会 TEL 41-2242 FAX 41-2330

地 域 で 見守り声掛け

11月16日、旗岡集会所で旗岡地区認知症高齢者見守り声かけ体験会を実施しました。

参加された49名の皆さんは、認知症サポーター養成講座を受講後、6グループに分かれ、認知症高齢者の人が行方不明になった設定で、発見・保護した際の声掛けの体験を行いました。また、警察への通報訓練など実際の対応の仕方について確認しました。

参加者の皆さんは今回の訓練を通じて認知症への理解を深め、本人に配慮した声掛けや見守り方法を熱心に学ばれていました。



訪問介護員 募 集!!



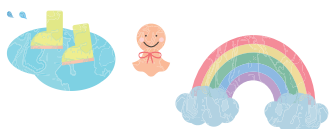
空いた時間を有効活用しませんか。私たちと一緒に働きましょう!!

- 職 種** 訪問介護員(パートタイマー)
- 業務内容** 高齢者、障がい者などのお宅を訪問して、家事や介護のサービスを提供します。
・身体介護(食事介助・清拭・入浴介助等)
・生活援助(掃除・洗濯・調理・買い物等)
- 採用人数** 若干名
- 採用条件** 次の条件を満たしている方
① 介護職員初任者研修課程修了
(旧ホームヘルパー養成研修 2 級)
又は 介護福祉士
② 普通自動車免許

下松市社会福祉協議会まで

☎41-2242

給与等、条件については市社協 HP をご覧ください。



次回発行は 6 月号です

